

令和5年第1回
土岐市教育委員会定例会会議録

土 岐 市 教 育 委 員 会

令和5年第1回土岐市教育委員会定例会会議録

議 事 日 程

令和5年1月26日（木曜日）午後3時00分開議

- 日程第1 会議録署名委員の指名
- 日程第2 令和4年第12回土岐市教育委員会定例会会議録の承認
- 日程第3 議第1号 令和4年度二宮文化賞の授与について
- 日程第4 報第1号 令和4年度土岐市教育文化賞の授与について
- 日程第5 報第2号 会計年度任用職員の任用について
- 日程第6 教育長報告

本日の出席者

教	育	長	山	田	恭	正	君
委		員	大	野	良	子	君
委		員	酒	井	真	吾	君
委		員	大	橋		廣	君
委		員	加	藤	幸	代	君

説明のため出席した者

事務局長	松	原	裕	一	君
教育次長	河	合	広	映	君
教育総務課主幹	加	藤	貴	史	君
生涯学習課課長	安	藤	算	倫	君
文化スポーツ課長	神	戸	牧	子	君
給食センター所長	林		孝	子	君
図書館長	西	部	浩	司	君
子育て支援課長	伊	藤	智	治	君

- ・ 会議の傍聴人 なし
- ・ 会議に遅参した者 なし
- ・ 会議の公開、非公開の状況 公開
- ・ 教育長報告 あり

場所 市役所 大会議室 2 A

会議録作成者

教育総務課主幹	加	藤	貴	史	君
---------	---	---	---	---	---

開会 午後3時00分

山田教育長

日程第1会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、会議規則第15条第2項の規定によりわたくしから、大野良子委員を指名いたします。

次に、日程第2 令和4年第12回土岐市教育委員会定例会会議録の内容について承認を求めます。

会議録の内容については、ご異議ありませんか。

委員一同

異議なし

教育長

異議なしと認めます。

次に、日程第3 議第1号 令和4年度二宮文化賞の授与について を議題といたします。

本件について、事務局の説明を求めます。

加藤教育総務課主幹

〈説明〉

教育長

これより質疑・討論を行います。

質疑・討論はございませんか。

大橋委員

選考会では何人の候補があり、どのような方が候補となっていたのでしょうか。

教育総務課主幹

3名の候補の中から選考しました。陶芸の方が1名、文化財保護活動されている1団体、音楽活動の指導者として1名となります。

教育長

ほかに、質疑・討論はございませんか。

なければ質疑・討論を終結いたします。

続いて採決を行います。

議第1号 令和4年度二宮文化賞の授与について、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

委員一同

異議なし

教育長

ご異議がないようですので、議第1号議案については、原案のとおり可決することに決しました。

教育長

次に、日程第4 報第1号 令和4年度土岐市教育文化賞の授与について を議題といたします。

本件について、事務局の説明を求めます。

河合教育次長

〈説明〉

教育長

これより質疑・討論を行います。

質疑・討論はございませんか。

大野委員

部活動やクラブ活動だけではなく、個人的に活躍されている児童、生徒さんが多いなと思いました。

教育長

従前はスポーツ関係で言うと中学校体育連盟での流れの中でいろんな成績のいい子がここに載ってきたわけですが、最近では中体連はほとんどなくて、それぞれクラブ活動とか自分の取り組みの中でいろんなものに挑戦し、そういう大会の中で取り組みをしてきた方がここに挙がってきています。非常に多種多様、多岐にわたって取り組んでいる人が多いという現実が最近の特色として出ているということです。人数的には久しぶりに多くの子が選ばれました。

当日の受賞式については委員さんの方にもご協力いただくことになっておりますのでよろしく申し上げます。

ほかに、質疑・討論はございませんか。

なければ質疑・討論を終結いたします。

それでは、報第1号 令和4年度土岐市教育文化賞の授与について、ご承知おきいただきますようお願いいたします。

教育長

次に、日程第5 報第2号 会計年度任用職員の任用について を議題といたします。

本件について、事務局の説明を求めます。

教育総務課主幹

〈説明〉

教育長

これより質疑・討論を行います。

質疑・討論はございませんか。

なければ質疑・討論を終結いたします。

それでは、報第2号 会計年度任用職員の任用について、ご承知おきいただきますようお願いいたします。

教育長

次に、日程第6 教育長報告をいたします。

まず1つ目ですが、先ほど二宮文化賞の受賞の候補者の決定について承認をいただきましたので、早速、大坪地区保存会の代表の会長さんのところに伺い報告をさせていただきたいと思っております。

2つ目ですが、成人を祝う会についてご出席ありがとうございました。10年ぐらい前は割と騒がしい成人式で、式典中もぼそぼそしゃべったり、出歩いたりする子が結構おりました、そのために職員を動員して対応していたところですが、今回の式典中は私語も一つも無く、こちらの主催者側としては本当にありがたい式ができたと思っております。別の言い方をすると、もうちょっと元気であってもいいのではと思うこともありますが、都合のいい話ですので、これも世の中が変化してきているのだなと感じたところでした。後程委員さん方から、コメントいただけたらありがたいと思っております。

次に、高校入試の事です。昔と様子が変わってきています。東濃地区の公立高校の普通科から実業科を全部合わせて募集が1,990人あるのですが東濃地区の中学校3年生の子が、そこへ志望しているのは1,884人しかいないです。要は、応募している子が100人以上いないということですが、こういう状況が生まれてきたということで、どこへ行っているか調べてみると、100人以上の子は私学に行っているのです。この辺にも私学がありますし愛知県にもありますのでそこへ行く子は公立へは志願しないのでそれだけの欠員ができるということです。

公立の方は子どもの数も減ってきますので、定員を少なくしたり、統合したりするなど、精査されていく状況になっていくと考えられます。また、公立を全く受けなくて単願で行ってしまう子が多いということで、そういう思考になってきているということです。中京高校や多治見西高校はバスが来てくれますし、放課後も勉強見られるようですので、そういう時代なのかなということも一つあります。それから、普通科の定員が軒並み割れてきています。子供も考えているなと思っておりますが、工業高校、商業高校は定員をすれすれの

ところで応募者がいますが、普通科はかなり空いている状況です。

そういうふうにして高校入試が非常にものすごい勢いで変化をしているということは、私どもは義務教育までしか預かっていないのですけども、子供たちの将来に向けて中学校を中心にどういう進路指導や、どういう助言をしてあげるといいのかということも、これから大変多岐にわたって難しくなっていくのかなあということをおもっておるところです。

全県的にそういう傾向ですが、ただご存知のように岐阜地区、西濃地区の方は、いわゆる進学校と言われている高等学校への志願者数は1.5倍です。例えば岐阜高校で言うと360人の定員に450人という希望が入っているようですが、一部東濃地区のように、どこも普通科が定員割れてしまうのと比べると、進学校と言われている岐阜地区の方のところは溢れ出ています。そういう傾向は、都市部では変わってないという状況ですが、最後の調査希望の結果が来ましたので口頭で恐縮ですけど今の流れの傾向を簡単にお知らせさせていただきました。

いろんなことが年々歳々変化し、非常に激しい動きをしていることを私自身も実感として思っているところですけども、また教育委員さん方でも、いろんな視点でご意見をいただけたらありがたいなと思います。

今日は今年の第1回目ということで教育委員会定例会がスタートしましたので、また今年もお世話になりますけど、どうぞよろしくお願いします。

それではこれで、本日の日程全部を終了しました。

これをもって、令和5年第1回土岐市教育委員会定例会を閉会します。

閉 会 午後3時20分